

**初輸送!**

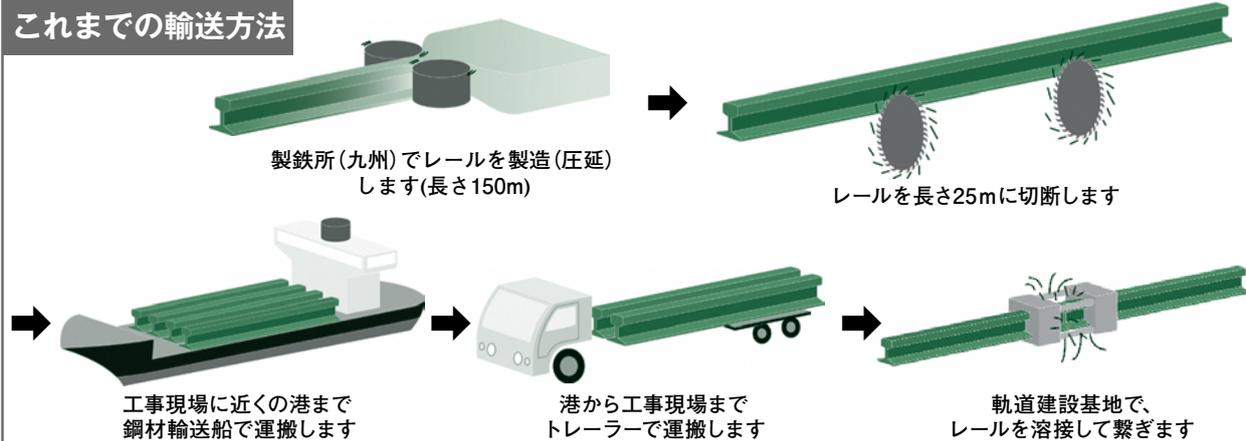
## 150mレール貨物鉄道輸送を行います

2025年春から、北海道新幹線に敷設する長さ150mのレールの貨物鉄道輸送を行います。

整備新幹線工事で、また、北海道に向けて、150mレールの貨物鉄道輸送を行うことは「初めての取組み」です。

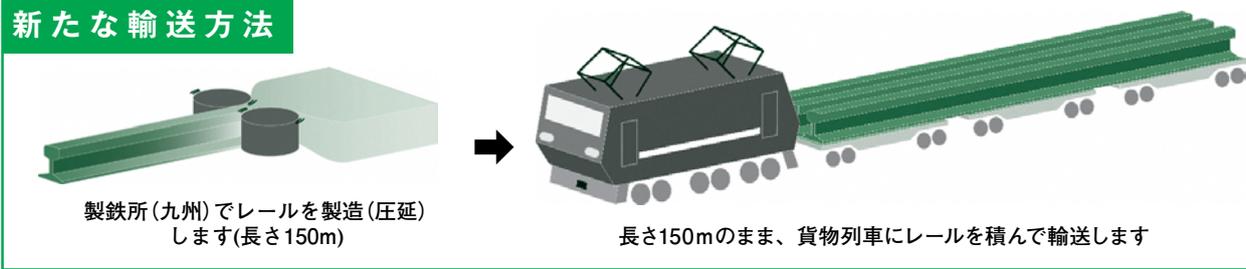
整備新幹線に敷設するレールは、これまで、製鉄所において長さ150mで製造した後、長すぎて積み卸しや輸送が困難であるため、長さ25mに切断し、鋼材輸送船、トレーラーで軌道建設基地に輸送して、溶接していました。

### これまでの輸送方法



長さ150mのレールを貨物列車に積んで運ぶ方法が確立したこと、長万部駅は在来線と新幹線の工事現場が隣接しており、レールを卸すことができることから、長さ150mレールの貨物鉄道で輸送します。

### 新たな輸送方法



製鉄所から工事現場まで、積み替えなく貨物鉄道輸送することで、道路輸送から、より環境負荷の少ない鉄道輸送に転換します。また、レールの弱点である溶接部分が無くなることから、品質が向上します。

**具体的な輸送スケジュールは、決定次第、改めてお知らせいたします。**



150mレール貨物鉄道輸送のイメージ



輸送経路(約2100km)